



アソシアの計画相談が ハイカラな街、神戸へ！

計画相談は、支援を必要としている方一人ひとりのニーズに合ったプランを立て、快適な暮らしを実現し、利用者の権利を守るための制度です。対応する計画相談員は、障害のある方が障害福祉サービスにアクセスするとき、最初に出会う窓口としてサービスと利用者をつなぐ役割を持ちます。

2019年4月から、拠点を神戸に広げたアソシアの計画相談では、沖縄での経験をもとに、障がい福祉サービスの新たな可能性を模索しています。アソシアのキーワードである「オシャレ」という点においても注目したい神戸。サービスを展開するにあたって、私たちは現地の関係施設へ直接足を運び、1から情報収集を行いました。情報収集を通して見えてきたのは、神戸の「多様性が受け入れられやすい環境」です。1868年に神戸港が開港した後、

心がけPOINT

神戸のウォーターフロントの中心部、中突堤に優美に佇む「神戸ポートタワー」。この景色を胸に神戸での新たな決意を語る伊井さん。計画相談員は、利用者と福祉サービスをつなぐキーポイント。この立ち位置からアソシアらしさを活かした新たな循環と展望を描いていきます。



神戸ポートタワー

at Kobe

会社名 | アソシアソーシャルサポート神戸
所在地 | 兵庫県神戸市中央区北長狭通7-1-25-302
TEL | 078-599-7706 | FAX | 078-599-7731
業種 | 計画相談支援 / 障害児相談支援

HYOGO

現在の三宮駅から元町駅を結ぶエリアには、交易などに従事する外国人のための居留地が設けられ、神戸の人々は、西洋のさまざまな文化や習慣を積極的に受け入れ、独自のハイカラ文化を育ててきました。多様性を受け入れてきた背景には、アジア各国やアメリカなどの諸外国の影響を受けながら、独自の文化を育んできた沖縄と共通するものがあります。この多様な文化が受け入れられやすい環境を考慮すると、神戸の障害福祉サービスは発展の可能性に満ちていることがうかがえます。

アソシアが拠点を置く沖縄は、他県より障害福祉サービスの充実度が高い県です。沖縄で対応してきた中で得られた成功事例や生の情報、アソシアならではのユニークな考え方や体験を通して、「この街で私たちができることは何か？」ということを念頭におき、職員一同、これからの可能性にワクワクしながら、神戸の街で「アソシアらしい未来」を描こうと奮闘しています。

神戸の障害福祉サービス利用者もつと快適な毎日を過ごせるように。私たちは地域の関係機関の皆様と一緒に、福祉サービスの在り方を模索しながら、より良い循環と向上を目指します。

KAWANISHI

川西市でも計画相談のご利用が可能です。

会社名 | アソシア・ソーシャルサポート川西
所在地 | 兵庫県川西市久代3-16-30

TEL | 072-743-9908 | FAX | 072-743-9909
業種 | 計画相談支援 / 障害児相談支援